

東京証券取引所は、2022年4月4日より、それまで1部、2部、マザーズなどと区分された市場を再編した

プライム市場	グローバルな投資家との建設的な対話を中心に据えた企業向けの市場
スタンダード市場	公開された市場における投資対象として十分な流動性とガバナンス水準を備えた企業向けの市場
グロース市場	高い成長可能性を有する企業向けの市場

それぞれの市場に上場するための財務上の主な基準は以下の通りである

	株主数	流通株式数	流通時価総額	純資産
プライム市場	800人以上	2万単位以上	100億円以上	50億円以上
スタンダード市場	400人以上	2千単位以上	10億円以上	正であること
グロース市場	150人以上	1千単位以上	5億円以上	-

それぞれの市場に上場するためのガバナンスに関する基準は以下の通りである

<p>プライム市場 流通株式比率： 35%以上</p>	<p>ガバナンス・コード（一段高い水準の内容を含む） 全原則の適用：独立社外取締役を3分の1以上選任、 TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）又は それと同等の国際的枠組みに基づく気候変動開示の 質と量を充実、議決権電子行使プラットフォーム利用 と英文開示の促進</p>
<p>スタンダード市場 流通株式比率： 25%以上</p>	<p>ガバナンス・コード全原則の適用により、基本的な ガバナンスの水準を維持</p>
<p>グロース市場 流通株式比率： 25%以上</p>	<p>ガバナンス・コード基本原則の適用により、適切な ガバナンスの水準を維持</p>

東証一部からプライムに移行した企業の中には 経過措置が適用され上場基準を満たしていない 企業も含まれる

2022年3月31日時点

東証一部
2176社

東証二部
475社

JASDAQスタンダード
652社

JASDAQグロース
34社

マザーズ
432社

2022年4月13日時点

プライム
1839社 (295社)

スタンダード
1467社 (209社)

グロース
466社 (45社)

338社

() 内は経過措置の企業数